



いるか塾資料No.2015-002

2015-1-27

小林利治



初心者のための便利な機能 切り取り線を単語登録

切り取り線を書く方法はいろいろあるのですが、「きり」と入力して変換すると切り取り線が書けるようにしておけば便利ですね。

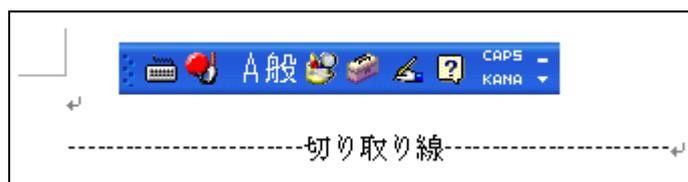
まず、言語バーを直接入力にして「-」（マイナス）を 25 回に入力します。  
（直接入力にしなくても、テンキーの「-」でもいいです。）



そのあと、言語バーをひらがなモードにして「切り取り線」と入力します。



再び、言語バーを直接入力にして「-」（マイナス）を 25 回入力します。



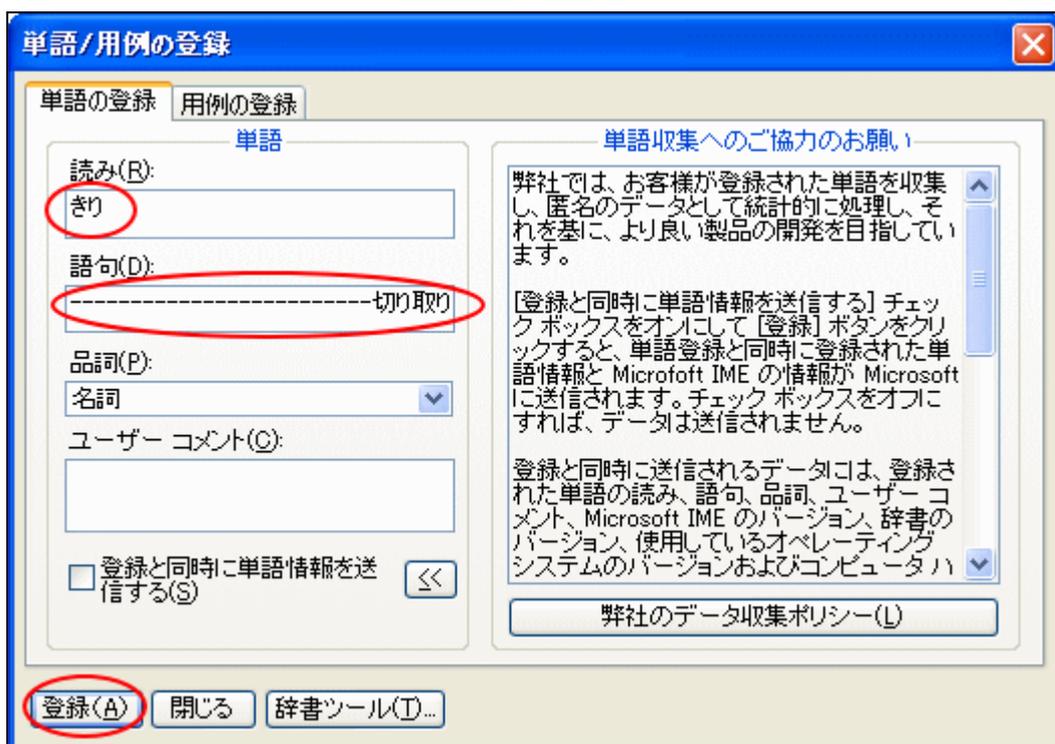
左余白にマウスポインタを移動して、右上向きの状態のときに一回クリックします。そうすると、切り取り線が選択されます。



そのまま、言語バーの「ツール」から「単語/用例の登録」をクリックします。



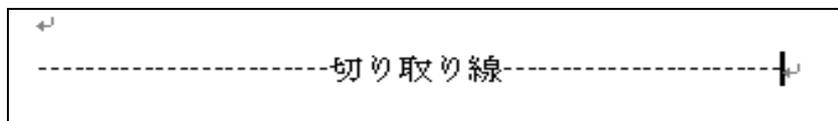
「単語/用例の登録」ダイアログボックスの「語句」には、すでに選択した切り取り線が入力されています。「読み」に「きり」と入力します。そして「登録」ボタンをクリックします。（自分の覚えやすい読み「切取線」でも良い）



「閉じる」ボタンをクリックして閉じます。

実際、やってみてください。

「きり」と入力して、「スペース」キーで変換すると、切り取り線が表示できると思います

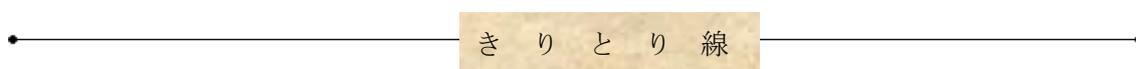


切り取り線の長さは、言語バーを直接入力モードにして、「-」（マイナス）を追加して調整してください。中央揃えにするといいですね。また、「-」を入力しすぎて改行してしまった場合は、「Backspace」キーを押すといいです。

補足 自分なりのアイデアで 作ってみましょう

\*\*\*\*\*✂\*\*キリトリ~✂-----\*---:\*---\*-----

以下は クリップアートの「罫線」を使いました。



「キリトリ」の文字は（テキストボックス）で作りました。



作った「切り取り線」を次回以降に使います。